

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

**平成30年度 重点目標 「ゆたかな学び たしかな学び」**

- ・ゆたかな心の育成（全学校生活の中で育むもの ●ゆたかな人権感覚 ●自尊感情 ●なかまを大切に作る心（他者理解）
- ・たしかな学びの育成（●人権感覚を磨き合う職員集団のもと「どの子にもわかる授業」をめざす ●学力向上●学習規律の確立●授業力の向上●言語力の向上●体力の向上●校内支援システムの充実）
- ・静謐な学校づくり（●安心できる集団づくりに基づいた生徒指導（児童の居場所と出番のある学級・学年・学校●秩序と活気のある学校●子どもの安全安心●食育の充実）

大項目	中項目	具体目標	評価項目（取組、成果・状態）	判断基準（評価のものさし）	評価方法	評価時期	達成状況（年度末）	
							自己評価	学校関係者評価
確かな学び	教科学力の向上	◎「どの子にもわかる授業をめざして」いきいきと伝え合い、学びを深めあう児童の育成	●授業構成、発問の工夫、視覚支援、タブレットを活用した授業などを行い、「どの子にもわかる授業」をめざす。授業研究など研修を行い授業力の向上を図る。 ノートプランを実施し、思いや考えを表現し、伝える力を育てる。 5・6年の算数で、習熟度別指導やTT授業を行い、3～6年で外国語の授業を進め、学力向上を図る。	公開授業の状況と研修の内容・実施状況 実施状況	実績と学びの診断・学校アンケート 実施報告	2月 2月		
	学びの基礎力向上	◎静謐な学習環境のもと、家庭学習の習慣化、読書活動などにより自ら学ぶ児童の育成	●「向丘小学校のきまり」をもとに学習規律を確立し、家庭学習の習慣化を図り、意欲的に自学自習する力を身につける（朝の学習・授業時のルール、宿題等）。 読書活動（読書ノート、朝の読書や図書の日）の充実。	学びの診断・学校アンケート(70%)肯定的評価 学びの診断アンケートで肯定的評価	学びの診断・学校アンケート 実施報告	2月 2月		
	力の向上 社会的実践	◎学校・地域の行事等で主体的に活動する児童の育成	クラブ、委員会活動、子どもが主体的に学び活動できるように、指導する。	学びの診断・学校アンケート(保護者対象)(70%)肯定的評価	学びの診断・学校アンケート	2月		
豊かな心・健やかな体	生活習慣の確立と自尊感情の醸成	◎児童が安心できる、居場所となる集団の形成	●道徳や人権教育に取り組み、自尊感情や他者理解をすすめる、学級・学年・学校が居場所となるような集団づくりをする。	実践の状況及び学びの診断・学校アンケート(70%)肯定的評価	学びの診断・学校アンケート	2月		
		◎あいさつができ、安定した生活リズムをもった児童の育成	生活目標をたて、7つのやくそくの実践する。子どもにわかりやすい「食育」の推進。	学びの診断および学校アンケートでの肯定的評価	学びの診断・学校アンケート	2月		
		◎体力の向上。	体育授業（新・堺っ子体操等）とナイスランニングなどによる体力向上と防災訓練や集団下校による意識向上。	取組の状況とアンケート	取組の検証・アンケート	2月		
		◎児童の安全に対する意識向上。	いじめの防止 子どもをよく見て、元気に学校に来ることができるよう常に心がける。／道徳教育の推進	毎学期のいじめアンケート／日常の観察	いじめアンケート	毎学期		
独自の課題	小中一貫教育の推進	◎9年間を見通し、共通した児童理解の上での小中一貫教育	3校合同研修 3校校長会、生指、スクールカウンセラー等での情報共有と課題への取り組み	取組状況と回数	実施報告	2月		
	地域協働型教育の推進	◎地域を愛する健全な子どもを地域とともに育てる。	「COMDAY2018」の開催 地域人材の活用（クラブでの指導・読み聞かせ・図書館ボランティア・守屋池授業・認知症キッズサポーター）	取組に対する満足度 多くの事業で活躍いただく	実施報告 実施報告	11月 2月		

校長より（年度末）	学校関係者評価から（年度末）
-----------	----------------